



譲り合う

校長 四木 定宏

3月も半ばを過ぎ、雪解けが急速に進み、陽射しや吹く風にもわかに春めいてきました。今年の冬は昨年のようななどか雪もなく、比較的穏やかだったように思います。この調子だと間もなく積雪が無くなるかもしれません。

本校では15日に幼稚部修了式を、16日に中学部卒業式を、17日に小学部卒業式を行い、総勢16名の卒業生が巣立ちました。皆、各学部の最高学年にふさわしく堂々と証書を受け取り、子どもの表情からは、やり遂げたことへの満足感を感じられました。自分の夢に向かうための、これからの頑張り活躍に期待したいと思います。

《エピソード1》私はランニングフリークで1年中走っています。歩道を走っていると当然ですが人とすれ違いますが、多くの場合はアイコンタクトをして、双方が逆の側によけて無事にすれ違うのですが、中には歩道の真ん中を歩き続ける人（スマホを見ているか友達のおしゃべりに夢中になっている人が多い）がいます。すれ違う直前になって気づいてよける人もいますが、終始我が道を行く人もいます。幼稚園や小学校のとき、「廊下は右側を歩きましょう」と教えられたと思うのですが、忘れてしまったのでしょうか。

《エピソード2》札幌にお住まいの方なら、冬場の道路のひどさに閉口されると思います。車1台分の幅しかない道や、わだちが2本しかない道を走っていて対向車が来たら、、、多くの場合は待避しやすい方の車が一旦待ってすれ違うと思います。すれ違う際は、片手を上げるか軽く会釈をしてお礼もします。ところが、中には我が道を行く！とばかりに、強引に突っ込んでくる車があります。幼稚園や小学校のとき、「譲り合ひましょう」と教えられたと思うのですが、自分が偉いとも思っているのでしょうか。

《エピソード3》先日、本校の子どもが登校時に、歩道の真ん中を歩いていて、対向してきた人が道を譲る場面を見かけました。その子どもに「前か

ら人が来たよね？」と尋ねると”あつ”という顔をして、「端を歩きます」と言ってくれました。正しい行動が分かっている、その時の状況で行えないことはあります。行動する気持ちがあつて、気づきかけがあれば、自らの行動を変えることはそんなに難しいことではないように思います。

日本人は、昔から相手に付度したり譲り合ったりすることを大切にしてきました。席を必要としている方に席を譲る、「お先にどうぞ」と道を譲る、最後の1個を譲り合うシーンもよく目にします。この日本の良き文化はどこに行ってしまったのでしょうか。これらは同じ社会で生活する人同士が、互いに気持ちよく生活する上で大切なことです。本校の子どもたちには、自分の考えをしっかりと主張できるとともに、相手の立場を認め、相手に思いを馳せることができる人、相手を尊重した行動をとれる人になってくれるよう願います。

コロナ禍も3年目を迎え、今年度も感染対策を講じた中での教育活動となりました。運動会や学習発表会などは分散や時差開催としましたが、延期や中止となる教育活動はほとんどなく、子どもたちに悲しい思いをさせずに済んだことが幸いです。5月には感染症法上の分類が見直されることで、学校での感染対策も大きく変わることになりそうです。いよいよアフター・コロナが現実のものとなりそうです。そのような中、子どもたちはめあての達成に向けて、のびのびとそして懸命に学習や生活に取り組み、大きな成長を見せました。仲間とともに、より良い生活をおくるための工夫もできました。今の時代は、教育においても学校が家庭や地域と協働することで、相乗効果が期待できます。この1年、家庭や地域の皆様と手を携えて教育を進めてこられたことに感謝します。ご理解とご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

6年生を送る会（小学部）

3月1日（木）に「6年生を送る会」を行いました。今年度は、6名の6年生が卒業します。各学年で係分担をしながら準備を進め、当日は体育館で各学年が発表をして楽しい時間を過ごしました。発表は、クイズや6年生への応援、心を込めたメッセージなどバラエティに富んだ内容でした。みんなで書いた色紙と5年生が作ったフォトフレームがプレゼントされ、6年生から感謝の言葉と下級生へのエールが送られました。6年生の笑顔がたくさん見られ、思い出に残る会になりました。卒業おめでとうございます！

卒業生を送る会（中学部）

3月8日（水）に、中学部「卒業生を送る会」が行われました。3年生からは、「小6の時は、新型コロナウイルス感染症予防対策で送る会が行われなかったから、今年は初めて追い出される側になれるのを楽しみにしている。」と期待の声が挙がっていました。

当日は、司会・進行は生徒会役員が担当し、1年生は「2択クイズとジェスチャー伝言ゲーム」、2年生は「3年生の思い出ムービーの上映」、そして生徒会役員は「ビンゴ大会」を企画し、披露しました。3年生からは、「とっても楽しかった。本当にありがとう。」というコメントがあり、楽しいひと時を過ごすことができました。コロナ禍により全員が集まって楽しむ機会が少ない中、卒業生も在校生も残り少ない一緒の時間を楽しみながら、卒業に向かって心の準備ができたように思います。4月からは、それぞれの新しい道で、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

【4月の主な行事日程】

4月10日（月）始業式、入学式、着任式

4月28日（金）参観日、PTA総会、
学部説明会（小・中）

※学級懇談につきましては、後日詳細をお知らせします。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・学校に行きたいのに行けない…
- ・嫌な思いをしている…
- ・誰かに聞いてほしい…

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談 0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は、電話相談を利用してください。